

CSR 活動方針

1. 法令順守

法令のみではなく、社会常識やモラルも含めたコンプライアンスの実行を経営や事業に関わる最重要課題と認識して、コンプライアンスの徹底を図り、社会的信用の向上に努めて参ります。

2. 人権の尊重

- ① 強制労働や児童労働はいかなることがあっても使用しません。
- ② 労働時間は関連法で定める限度を超えないこととし、賃金及び福利厚生に関しては関連法で定められた事項を遵守します。
- ③ すべての人の人権を尊重し、人種・肌の色・性別・国籍・言語・宗教・社会的出身等に基づく差別やハラスメントを行いません。

3. 安全衛生

- ① 安全衛生上のリスクを特定し、労働者への安全衛生教育を実施するとともに、保護具の適切な使用を徹底します。労働災害および疾病を防止するための手順と発生した場合の報告・調査・是正措置等の仕組みを制定し運用します。
- ② 設備等に危険源がある場合、物理的な保護や対策を講じ、適切に保守管理します。
- ③ 安全衛生関連情報はすべての労働者に周知し、必要な教育訓練を実施します。
- ④ 火災や天災に対して人命最優先の対応手順を策定して運用します。

4. 環境保護

- ① 弊社の企業理念である「省資源、脱公害」向かって、地球と地域の環境保全に役立つ製品の開発、提案を行い、環境・温暖化対策および省エネルギーに配慮した製品を導入し、環境負荷の低減と資源の有効活用を両立することで持続可能な未来の創造に貢献して参ります。
- ② SDGsの基本理念に賛同し、その着実な達成のためにSDGsの推進を全社員の行動規範として新たに位置付け、身近なところからSDGsの推進を図ることを目標に掲げます。
- ③ 横浜市が支援する身近な省エネ活動を含む脱炭素化に取り組むことを宣言する「脱炭素取組宣言」に登録して気候変動の緩和と持続可能な未来の実現に向けて取り組んで参ります。

5. 公正な取引・倫理

- ① あらゆる種類の贈収賄、恐喝および横領を一切許容せず、関係法令を遵守します。
- ② 競争法に違反する行為（カルテル・談合・市場分割、その他）を行わず、常に構成で自由な企業間競争を行います。
- ③ 反社会的勢力（反社会的な個人・団体）に対しては不当な要求に屈することのないように、毅然とした態度で臨み、一切の関係を遮断します。
- ④ 当社の「地球生態系を大切にする」理念のもと、貴金属の再資源化に必要な様々な物をリサイクルして使うという企業活動を通じて、すべてのお取引業者様から信頼され持続的に発展することを目指しています。
法令はもとより、広く社会の規範・倫理を遵守、尊重し、誠実で公正な企業活動を通じて「社会的責任」を果たしていきます。
- ⑤ 通報に係る情報に関する機密性、並びに通報者の匿名性を保護し、通報者に対する報復を排除します。
- ⑥ サプライチェーンの取引先の皆様や価値創造を図る事業者の皆様との連携・共存共栄を構築するための「パートナーシップ構築宣言」を行い、さまざまな取り組みにより、協力企業の皆さまに安心して業務を行っていただける環境を提供いたします。

6. 個人情報・機密情報の保護

個人情報、顧客情報を含む業務上知り得た機密情報を厳格に管理し、不正利用と漏洩が行われないうように保護します。

7. 製品・サービスの品質

- ① 安全性及び信頼性に富んだ製品やサービスを提供し、顧客の生命、身体または財産に損害を及ぼさないよう必要な措置を講じます。
- ② 品質への徹底的なこだわりを持ち、顧客の視点で良い製品・サービスを提供します。

8. 社会貢献

事業を通じて社会に貢献するとともに、地域活動への協力等により積極的に社会貢献活動を行います。